

優秀賞

藤クリーン株式会社

岡山市南区浦安本町133番地2



ESDをステップに環境価値創造企業へ

受賞にあたって 藤クリーン株式会社は、建築系産業廃棄物を分別し、再生品に作り変えることでリサイクル率100%を目指しており、そのためのリサイクル技術の更なる研究・開発に日々尽力しております。

一方で、日常業務でも、こまめな節電、社用車の停車時アイドリングストップ、コピー用紙の裏紙使用、備品のグリーン購入などにも取り組んでおります。これらの活動を従業員が自主的に率先して行えているのは、ESD勉強会による意識改革が少なからず寄与しているからであると思われます。

また、昨今話題になっているマイクロプラスチック問題に対しては、エコバックの使用や水筒持参など、私生活でもできることから取り組んでいこうと、意見を出し合い行動に移しています。



資源紙の専用箱にて回収し、再利用に努めている。



両面印刷を徹底し、ごみの発生抑制に努めている。



各分別BOXを設置し、紙、ペットボトル、缶をリサイクルしている。



照明スイッチ付近に啓発POPを掲示し、意識付けを行っている。



グループ全体でESD、SDGsに理解を深めるセミナーを開催。



毎月実施されるESD勉強会。



産業廃棄物を分別し、再生品に作り変えた庭園「ビオガーデン」



古くなった畳を「古畳植栽専用マット」にて再利用。



「おかやまアダプト」推進事業に参加し、環境美化活動として、毎月地域の清掃活動（クリーン作戦）を行っている。

今後の取り組みについて 今後は、SDGsの個別目標に今までの活動を照らし合わせて、個々の活動に数値目標を含める等、明確なビジョンを持った活動を行って参りたいと考えております。